

## 健康へのメッセージ

### C型肝炎



東陽病院院長  
伊藤 文憲

肝臓に炎症を起こす微生物として肝炎ウイルスがあります。ウイルスは細菌などに比べ極めて小さく、電子顕微鏡の世界です。そのため病気の原因としてのウイルスの発見は容易ではありませんでした。

肝臓に関しても同様です。臨床症状からA型、B型、C型肝炎と名付けられた肝臓の病気は大半がウイルスによるものです。

A型肝炎ウイルスは1973年、B型は1970年、C型に至ってはようやく1989年に同定されました。それにより診断のための抗体検査も可能となりました。さらに、予防としてのワクチンはA型やB型は完成しており、感染防止に有効です。しかし、C型のワクチンは未完成です。

慢性化することのまれなA型肝炎は、急性期をきちんと治療すれば臨床上あまり問題合にはさらに精密検査が必要です。以前に肝炎に罹患しても幸いなことにウイルスを完治すればあります。抗体陽性は感染の

はありません。B型肝炎も出産時の対策、輸血時のチェックによりかなり減少しており、将来はかなり少なくなるものと思われます。

一方、C型肝炎ウイルスは過去における輸血や覚醒剤の乱用、止血剤としての血液製剤の使用、性感染症などが原因として国民の多数に存在しています。自分がC型肝炎に罹患していることが自覚されないままに、長期の間放置される場合があり、気がついたら肝硬変や肝臓癌の状態で発見されるケースがあります。

厚労省は5年間をかけて、住民健診の際に、血液検査によりB型とC型の肝炎ウイルス抗体のスクリーニングを行いました。最近の検診を受けている人は見逃されている可能性がありますので病院などで肝炎ウイルスの検査を受けた方がよいでしょう。

**◆問い合わせ**  
☎ 841-3335  
8日(日)・29日(日)  
午前8時30分～  
午後5時15分

**◆救急当番日**  
①じゃがいもは皮ごと洗つて電子レンジで加熱する。  
②たらこは、切り込みを入れる。  
③きゅうりは薄い輪切りに  
入れる。  
④たらこは、塩をふっておく。  
し、塩を入れ、マヨネーズ、ヨーグルトを混ぜる。  
⑤たら皮をむいてつぶし、塩、こしょう、バターを

記録であり、現在ウイルスが血液の中に存在するかどうかが居ない場合は肝炎は治つています。一方、ウイルスが存在する場合には何らかの対応が必要となります。

近年のC型肝炎ウイルス感染症に対する研究は確実な進歩が見られています。副作用

の多かったインターフェロンの治療も新薬の登場や投与法の改善、内服薬との併用により有効率の著明な改善がみられています。

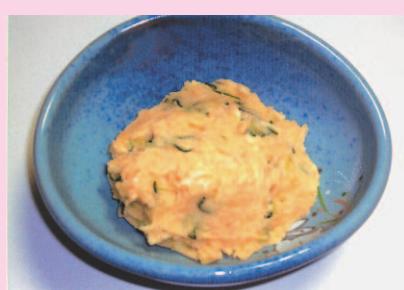
C型肝炎はいきなり肝臓癌を発症することはありません。

10～25年と長い年月をかけて、慢性肝炎から肝硬変の時期を経て、徐々に肝細胞癌の発症の危険性が増加します。C型肝炎のウイルス陽性の場合には、血液の中のウイルスの有無と肝臓の状況を、詳しく検査して適切な治療法の選択を行いましょう。

### ☆タラモサラダ☆

材料：(4人分)  
じゃがいも ..... 3個  
バター ..... 少々  
たらこ ..... 1腹  
レモン汁 ..... 小さじ1  
きゅうり ..... 1本  
マヨネーズ ..... 適量  
プレーンヨーグルト ..... 大さじ2  
塩、こしょう ..... 適量

エネルギー  
1人分 226kcal



③きゅうりは薄い輪切りに

②たらこは、切り込みを入れる。

④たらこは、塩をふっておく。

し、塩を入れ、マヨネーズ、ヨーグルトを混ぜる。

⑤たら皮をむいてつぶし、塩、こしょう、バターを

食生活改善推進員  
並木 知子（小田部）